



KUMAMOTO



2015年5月号

国際会長主題	「言葉より行動を」 "Talk Less, Do More"	Isaac Palathinkal (India)
スローガン	「今すぐやろう」 "Do it now"	
アジア地域会長主題	「未来を始めよう、今すぐに」 "Start Future Now"	岡野 泰和 (大阪土佐堀)
スローガン	「ひとつのアジア、世界はひとつ」 "One Asia One World"	
西日本区理事主題	「響き合い、ともに歩む」 "To walk together, echoing each other." 松本 武彦 (大阪西)	
スローガン	- こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく -	
九州部長主題	『あなたからわたしへ、わたしからあなたへ』	亀浦 正行 (熊本にし)
		"Y's spirit, from you to me and from me to you for generations!"

熊本クラブ会長主題 -温故知新 -歴史を知り、再活性化へ- 吉本 貞一郎

強調月間

L T

ワイズメンズクラブの未来のために、クラブ・部・区での研修だけでなく、個人のスキルアップのため自己研鑽に励みましょう。

ワイズリーダーシップ開発委員長 藤井 久子 (神戸学園都市)

会長徒然

ギューリック3世ご夫妻をお迎えして

会長 吉本 貞一郎

5月例会は、ゲストにギューリック3世ご夫妻をお迎えしての特別な会です。1927年(昭和12年)、移民排斥から険悪化する日米関係を懸念して、日米の児童の友好を願って人形交流を呼びかけた米国の宣教師シドニー・ギューリック氏のお孫さんです。

話は変わりますが、私は23日に岡山ワイズの50周年に参加いたしました。沢 知恵さんの記念コンサート、記念礼拝では日本キリスト教団岡山教会の大塚 忍牧師による奨励「イエスと出会うというこ

と」、懇親会と学びや親睦の時を過ごすことができました。それに、ワイズの国際憲法や定款に記載されている「あらゆる人々が、宗教、信条の相違を超えて互いに親しく」、「愛と奉仕の実践を目指し、・・・より良い世界の実現のために努力する。」との言葉が幾度となく引用されました。

「他者とのかかわり」、「寛容と多様性」そして「自らの心につくられる(border)lineをなくす」とのキーフレーズが心に残りました。

日本のあり方が問われているこの時、ヘイトスピーチが頻繁に行われる今、例会にギューリック氏をお迎えし、あらたに平和を考える機会を与えられたことに感謝いたします。

【今月の聖句】

「種を蒔く人が種蒔きに出て行った。蒔いている間に、ある種は道端に落ち、人に踏みつけられ、空の鳥が食べてしまった。ほかの種は石地に落ち、芽は出たが、水気がないので枯れてしまった。ほかの種は茨の中に落ち、茨と一緒に伸びて、押しかぶさってしまった。また、ほかの種は良い土地に落ち、生え出て、百倍の実を結んだ。」

ルカによる福音書 8章 5-8節

YMCAの大きな課題のひとつにユースリーダー育成があります。第18回世界YMCA大会ではユースのエンパワーメントについての提言がありました。昨年、阿蘇YMCAで行われた第10回日台連絡委員会ではICCPJの強化の確認がされ、APAYユースカンファレンスではユースの参画をテーマに、そして今年のアジア・YMCA大会ではユースの存在意義とリーダーシップについての話し合いが予定されています。このように、ユース育成は世界的なYMCAのテーマとなっています。そのような中で、この聖句はYMCAがユースに対して与える環境の重要性を唱えているように思えます。YMCAに集ってくれたユースリーダーたちを大切に思い、エンパワーメントしていく、より良い環境づくりを私たちがしていきたいものです。(藤川 登士郎)

4月例会報告

大 村 豊

4月は、YMCAサービスとASFの月ですが、恒例のスタッフの招待は職員の皆さんのスケジュールがあわなかつたので参加がありませんでした。その招待は、来月になるのでしょうか。

しかし、数名のビジターの参加がありましたので、その紹介など面白いものでした。



卓話は、堤ワイズの友人の編集長星野菊子さんによる季刊誌(新聞)の「ようこそ! じーぱーず C a f e へ」のお話しでした。

満州の奏天に1944年生まれた引き揚げ者(現在70歳)で、両親は函館出身で、その父親が転勤族だったので、岡山、神戸、大阪などで育ったこと、植木町出身の男性と結婚したことから熊本で暮らすことになったこと、熊本では当初、言葉(方言のこと)がわからなかったこと、3人の子供が幼稚園のときに、7年間文集の発行を担当したことなどの経緯があって、65歳の時にこの新聞の発行に取り組むことになったそうです。

「年齢が高くなても死ぬまでオシャレが必要」ということからスタートして、多くの若いボランティアに支えられて4年間継続して発行しているそうです。

その新聞には、私の知人の写真も載っていましたので、嬉しくなりました。多くのボランティアの参加と会社、法人などの協力(設置、配布の協力、広告の協力など)があって、発行が継続しているそうですが、その12頁もある中身(紙面の様子)は多彩で面白い内容です。

私は、初めて見たのですが、星野さんの前向きで積極的なボランティア精神は魅力あるものです。いつまでも継続して欲しいものです。

例会に参加して

(ビジター) 中西 博亮

ワイズメンズクラブに初めて参加させていただきました司法修習生の中西博亮です。先日は、ワイズメンズクラブの例会に参加させていただきありがとうございました。



私は熊本の出身で高校まで熊本で生活していました。高校は済々黌出身です。大学と大学院は岡山大学に通っていました。趣味はサッカーで、小学校の頃、YMCAのサッカーチームに所属していました。久しぶりにYMCAと関わりを持つことができ、とてもうれしく思っています。初めて参加して緊張していた私に

優しく接してくださりとても楽しい時間を過ごすことができました。

今回、星野さんの豊富な人生経験に基づいたお話を伺うことができ、とても勉強になりました。また、参加者の誕生日を気にかけたり、近況報告(ニコニコタイム)の時間を設けるなど、ワイズメンズクラブのとても良い雰囲気を感じ取ることができました。ぜひまた参加したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いします。

例会スナップ



《Happy birthday & anniversary》



《ビジターの皆さんも、お誕生日おめでとう》



《星野菊子さん 「やさしくつながる居場所を」》



《ビジターと堤・木山・吉岡 Ys 司会:岡崎 Ys》



《ミャンマー留学生ヌーヌーとホストF 堤 Ys》
*1年の留学を終えて帰国するヌーヌーさんより支援への感謝が述べされました。



《ニコニコ有難うございます！》



《ニコニコ献金報告
富永 Ys》



《二次会に星野さん、ビジターもご出席》

中央 YMCA リーダー感謝会

吉本 貞一郎

5月 10 日に中央Yコミュニティホールにて中央Yで活躍するリーダーへの感謝の会が開催されました。急な開催となり、皆さんにはご迷惑をおかけいたしましたが、Yリーダーの活動等を考慮しての日程となりました。

残念ながら熊本クラブからの参加は私と藤川連絡主事だけでしたが、中央Yの運営委員長 福島貴志さん（スピリットクラブ）や大久保館長をはじめYスタッフの参加もあり、楽しい一時を過ごすことが

できました。



中央Yでは 15名ほどのリーダーが活躍されているそうですが、今回は4名の参加がありました。体操やLDの活動をリーダーとして子供たちと共にを行い、その内容だけでなく、YMCAの価値、キャラクターディベロップメント（CD 思いやり、誠実さ、尊敬心、責任感）も伝えている皆さんです。

ウエルビーのオードブルを美味しいいただきながら、二人一組になって互いのことをインタビューし、それから相手のことを紹介する、自己紹介ではなく「他者紹介」を行って、親しく楽しく過ごしました。

昔と変わらず、きっとリーダーはプログラム参加者の青少年にとってヒーローなのだろうと思いました。また、リーダーもプログラムをとおして自らが成長することを感じ、あらためてYM（ヤングマン）の団体と感じた次第です。

次回は、十分な準備でワイズにかかわらず多くの皆さんに参加いただけるようにしたいものです。青年に未来の希望を感じた会でした。

All YMCA DAY , ましきチャレンジサッカー大会 第1回九州部チャリティ駅伝大会

大 村 豊

4月 26日(日)快晴の風のない暑い日、午前9時過ぎころ、益城町総合運動公園に到着し、駐車場の整理と誘導にあたるワイズメンの指示通り駐車場内に駐車することができました。早起きは3文の得です。



熊本YMCAが平成27年4月から益城町総合運動公園の指定管理者として受託を受けたことを記念してこのプログラムがもたらされました。

主催者が熊本YMCA、スペシャルオリンピックス日本・熊本、ワイズメンズクラブ国際協会西日本区九州部の三者で後援が益城町、益城町教育委員会、熊本県サッカー協会、益城町サッカー協会ということですから、たいへん大がかりな催しとなっていました。

サッカー大会の開会式は午前9時から陸上競技場

で行われ、朝 10 時から総合体育館内で、オール YMCA デイとチャリティ駅伝の開始式が行われ、実行委員会の亀浦九州部長と次々期西日本理事の岩本ワイズの挨拶があつて、YMCA の新体操チーム、ヒップホップダンスチーム、約 5 名の留学生のアピールなどがありました。

参加した益城町の皆様にとつては、YMCA に対する理解を深めるよい機会だったと思います。体育館は、広々として座席もゆっくりとしていて、立派な施設でした。

開会式に参加した後は、外へ出てみると、体育館と陸上競技場の間の広いスペースには、各ワイズメンズクラブなどの物品販売、食品販売（カレーなど）のテントなどが並んでいて、賑やかでした。各クラブなどが各々担当していました。



熊本クラブからの参加者は、吉本会長と私だけで、少し寂しかったのですが、次回は、チームを組んで駅伝に参加したいですね。

私は短時間の参加でしたが久し振りに会う友人もいて楽しく過ごすことが出来ました。

天候が晴で、沢山の大人や子供の町民や YMCA のプログラム参加者が来場して、大成功でした。

熊本クラブ 65 周年記念

IBC 交流、セ・テグクラブ訪問記

続 博

4/17~19 の 3 日間、吉本会長はじめ、佐藤（吉本）MNT、堤 Ys、大村 Ys、大村 MNT、今村 Ys、野口 MNT、木山 Ys、続の 9 名で IBC 訪韓に参加して参りました。（準備からご苦労いただいた陳 MNT は直前体調を壊して参加できず残念でした。早期回復を祈念いたします。）

【1日目】

AM7:50JR 熊本駅新幹線改札口前に全員遅刻することなく集合し 8:10 発「つばめ」で出発、福岡空港ロビーで 2 時間 30 分ほど待ち時間があり、その間にウォンへの両替などをして過ごしました。（1 万円は 86,000 ウォンでした。）

11:40AIR BUSAN BX141 便で釜山へ出発。天候は快晴で全く揺れる事無く、12:35 定刻通り釜山国際空港へ到着。入国手続き後昼食を済ませ貸切専用バスで高速道路を利用し、途中サービスエリアの

休憩も挟み、15:30 今日の宿泊地 Palgongspa に到着。（ここは 3 年前日韓交流できた時、同行した子供達と一緒に地震被災、地下鉄火災のプログラム体験をした博物館の隣でした。）

19:00 専用バスで移動し交流会会場の The Glando hotel, Daegu に到着。昨年、日韓交流で来日された折に一緒に食事をしたシン・シンファン（セ・テグ会長）、パク・ギョンヒイ夫人、3 年前訪韓の折お世話になったウン・ヨン MNT、キム・ヒヨンミ Ys、イ・チュンギ Ys、ソン・ミョンウン MNT（日本語がとても上手でした）、テグ YMCA のイ・ギラクさん達と久しぶりの再会に話しも弾み、記念写真の後、会食へと進みました。（アルコールなし）



22:30 近くのビヤホールで 2 次会が準備されていて、ここで初めてアルコールが入り 大いに盛り上がりいました。23:30 終了



【2日目】

8:00 朝食（ご飯と味噌汁にキムチ他唐辛子の効いた 7 種の漬物）。出発前にシン・シンファン会長・夫人、イ・チュンギ MNT が見送りに駆けつけてくれて バスの車内で食べてくださいとたくさんりんご（包丁、お皿まで準備）、ぶどうのジュース（絞ったままの生のジュース）、お菓子類な

どとても心のこもった差し入れを頂き感謝でした。9:30 石窟山観光、5m ほどのお釈迦様を石窟のなかに日本海方面に向けて据え、海の安全、国の大安全を祈っているとかの説明あり。途中、三つ葉ツツジがとても綺麗でした。



11:00 世界遺産仏国寺観光 3年前の訪韓時は8月でしたのでとても暑かった思い出ですが、今回は新緑に包まれた清々しい境内がとても綺麗で印象的でした。仏国寺から慶州までの道路脇はすべて桜の木が植えられていて、まだ小さい木々もこれから5年、10年後は凄い桜の名所になる事でしょう。



12:30 昼食（スンドウフ・チゲ）唐辛子の効いた真っ赤な色をした湯豆腐の感じで味はとても良かったです。

14:00 国立博物館。近くの遺跡・古墳から出土した5世紀頃の出土品が展示されていて、中でも純金製と思われる王冠、胸飾り、腰飾りは傷むことなく残っていて圧巻でした。そして土器の量が凄い！！こんな形や製作の技術が5世紀ごろに既にあったなんて信じられません！！



16:00 釜山ロッテホテル着

18:30 夕食。豚肉の焼肉レストランでしたが、肉厚5cm、幅10cm×30cm のまさしく野球のベースを思わせるサイズでこれを目の前で、はさみで1口サイズにカットして炭火で焼くのです。

食べるときはにんにく他、野菜類で包んだりしていただくのですが、「これぞ韓国料理！！」として大満足でした。100人程入る店ですが、皆この料理を食べていました。



20:30 ホテルにて反省会。近くのコンビニで韓国焼酎などを仕入れ、吉本会長を囲んで部屋でワイワイ。最初の日から思っていたことでしたが、仲が良いのか悪いのかさっぱり判らなかった大村ご夫妻も加わり、ここでも話しが弾み、時間が経つにつれて約30年間連れ添った本当に仲の良いラブラブのご夫婦である事がやっと判りました。

【3日目】

堤ワイスは仕事の為、朝一番の飛行機で帰日。

8:00 近くの飯屋で朝食（あわび粥、鳥飯粥）。とても安くて韓国風のさっぱりした味の朝食でした。

11:30 ホテルチェックアウト。とても居心地の良かった噂通りのロッテホテルでしたが、昨夜からの雨が降り止まないので少し早目に空港に行き買い物に時間をとる事になりました。約25分のタクシー利用でしたが13200ウォン（約1100円）とタクシー料金の安いのには驚きました。

12:00 釜山空港でショッピングタイム

14:00 AIR BUSAN BX146 便にて帰路

14:55 福岡着（雨は降っていたが飛行機は全く揺れず快適な機内でした）。入国審査・税関通過後博多駅へ向かい構内で少し遅めの昼食

17:22 つばめ 335 博多発 18:11 熊本駅着

予定どおりの行程スケジュールを全く事故もなく、楽しく終了する事が出来ました。とくに吉本会長には細かい面に亘りお世話いただき有難うございました。

最後にセ・テグの皆さん、テグ YMCA の皆さんには心温まる交流とおもてなしを戴きました。また元気でお会いしましょう。カムサハムニダ！

YMCAチャリティゴルフ

大 村 豊

4月29日(水、昭和の日)、高遊原カントリークラブにおいて、第45回のゴルフコンペが行われました。翌日の新聞では熊本市28.2度ということでしたから、快晴で、少し暑いくらいで、たいへん素晴らしいコンディションでした。「昼過ぎ又は夕方、雨が降る」という予報もあったのですが、予報は幸運にもはずれてしまいました。



開会式と記念撮影の後、私は熊本にしクラブの池

上さん（歯科医 ジェーンズの元メンバー）、私の知人の西村さんとむさしクラブの秋吉ワイズと合計4名で、ご一緒にプレーしました。秋吉ワイズのドライバーショットは風を切る音がビュンと聞こえる優れたものですが、ベストスコアのIN41 - OUT44の合計85で準優勝でした。

コンペは和気あいあいと楽しく進み、表彰式においても福田ワイズからのサラダ油セットのプレゼント、松岡郁子さんのプレゼントのアラモードのケーキなど皆様に喜んで貰いました。

今回の参加は21名でしたが、秋には、事前に充分に準備して、もっと多くの人に参加して貰って、大きな益金を捻出しましょうと、幹事の吉本寛治さん、松岡郁子さんと私は誓ったのでした。



理事通信 5月号



西日本区理事 松本 武彦

5・6月の残る2ヶ月は今期におけるワイズ活動の整理と申し送りに時間を割くときです。もちろん、その時々の課題への即時対応も求められますが、単年度制下でワイズ活動の理念をしっかりと継続してゆく上では、整理と引継ぎが大事であると考えます。現在、来期への引継ぎ業務としては、BF代表受け入れ業務、デンマークからの西日本区クラブ例会訪問のお世話などがあります。

今期、岩国みなみクラブと東日本区もりおかクラブのDBC締結に続けて、4月5日、京都トップスクラブが、その20周年記念例会に先立ち、東日本区の沼津クラブとのDBC締結式を持たれました。若いメンバーが数多くを占める京都トップスクラブとベテランメンバーが多い沼津クラブとのDBC締結は互いを力づける好ましい組み合わせの例になると予想され、今後が楽しみであります。

4月11日（土）～12日（日）、ホテル・クライトン新大阪で西日本区第3回役員会を開催し、4件の議案審議のうちの1件、国際新事業「STEP For All」はどの事業部門が担当するかの審議では、事業名称の一部に国際・交流事業がかかわる「STEP」の文字があるものの、実質はTOF事業の発展にかかわる新事業であるので、担当は地域奉仕・環境事業主任

とし、国際からの募集案内があれば地域奉仕・環境事業主任から広報し進めることとしました。そして、4件の協議案のうちの1件の協議では、為替レートの変動が激しい中で国際献金EF（エンダウメントファンド）においてこのレート変動にどのように対応するかについていろいろな意見が出され、提案者から、これらの意見を踏まえ、事業委員会で改めて検討したいとの意思表明があり、これを了としました。

「東山荘100年募金」ご協力のお願い

日本YMCA 同盟の国際青少年センター「東山荘」は、今年、創立100周年を迎えます。東山荘は学生YMCAの夏季学校常設施設としてスタートし、青少年育成を始めとする様々なYMCA活動の拠点として用いられ、日本におけるYMCA運動の心の故郷とも称されています。とりわけ、東日本大震災を起点として、被災地からの被災者受け入れ、被災ファミリーや現地で活動するボランティアスタッフに対する心のケアプログラムやキャンプを通じて、東山荘が全ての年代の人々に心の癒しと安心を取り戻し、活力を持ってそれぞれの場に戻って行くための安心安全の場であることの意味がより一層強まっているとのことです。



東山荘創立100周年を迎えるにあたり、野外教育ゾーンの整備、施設改修等を目的として2009年に募金が開始され、ネイチャーセンター、バーベキュー場等が完成されましたが、今般、新本館の建設を主たる目的として第2次募金「東山荘100年募金」が開始されました。新本館建設は、老朽化した本館を耐震性能にも優れたより機能的なものに建て替え、利用者に安心、快適に使っていただくとともに、魅力ある施設によって、利用者を増やして行こうというものです。今年秋に着工し、2017年3月頃に完成の予定です。詳しくは、3月19日付けで各部長・各クラブ会長宛に送付しました日本YMCA同盟からの依頼状、募金パンフレットをご参照ください。

西日本区の各部・各クラブにおかれましては、そしてメンバーの皆さんにおかれましても、東山荘100年募金にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【ミャンマー モガウン YMCA 便り】

皆さんにご協力をいただいたミャンマー モガウン YMCAによるHIVで保護者を亡くした子供たちのための孤児院が6月末に開設されます。堤次期会長が出席予定です。

ヌースー 壮行会！

吉本 貞一郎

1年間の日本語留学を終え、また機会あるごとにチャイルドケアの学びも進めてきたミャンマーからの留学生 ヌースーが帰国するにあたって、今まで支えてこられた皆さんによる壮行会が、5月2日に上通 YMCA にて開催されました。

みなみ YMCA、みなみワイズ、東部 Y 日本語学校、ひがしクラブ、スピリットクラブ etc.そしてホストファミリーの堤 弘雄ワイズと伸子メネットと本当にたくさんの人々が集い、一年間の想い出やこれからミャンマー モガウン YMCA で開設される孤児院の事など、多くの話題で楽しい一時を過ごしました。



感謝の気持ちを兼ねたヌースーお手製のミャンマーカレーも美味しくいただきました。それぞれに、ヌースーにたいする思いや期待もあるでしょうが、元気で明るい彼女と話したり、ウクレレでの歌を聞いたりしていると未来を感じます。きっとモガウン YMCA でのプログラムも成功することと思います。わたしたちは、単にヌースーだけを支援したのではなく、大きく言えば人類の未来への投資だったとも言えるのではないでしょうか。

記念品として贈られたウクレレの音色のように、これから明るく活躍してもらいたいものです。



【YMCAだより】

連絡主事 藤川 登士郎

☆ オール YMCA デイ報告

2015 年度より益城町総合運動公園の指定管理を受けたことを記念し、4月 26 日(日)当地でオール YMCA デイが開催され、ワイズ、福祉施設等合計 21 もの出店がありました。中央 YMCA ウエルビーからはお弁当とアクセサリーを出店し、お弁当は販売開始から 1 時間ですべて完売となりました。ご協力ありがとうございました。

☆ 中央 YMCA リーダー感謝会

5月 10 日(日)お昼 12 時より、中央 YMCA の各プログラムを支えているユースリーダーの皆さんに感謝をこめて昼食会を開催しました。昼食のオードブルはウエルビーが用意をしました。中央 YMCA 高原職員の和やかな司会の下、楽しいゲーム&レクリエーションで有意義な時間を過ごすことができました。

☆ ネパール大地震緊急支援街頭募金活動

5月 10 日(日)午後 2 時より、上通りのびぶれす広場前でネパール大地震緊急支援街頭募金を行いました。街頭募金には東部 YMCA 日本語学校に通うネパール人留学生 10 名を含む 170 名が参加、合計 396,460 円の善意が集められました。熊本ワイズメンズクラブでは、5月例会時にニコニコ募金の替わりに、ネパール支援金を募ります。皆様よろしくご協力お願いします。

◇◆◇ ワイズ運営メモ スケジュール

月/日 (行事)

5月

30 日 YYY 交流会 他 13:00～中央 Y

31 日 YMCA 会員大会 15:00～中央 Y

6月

11 日 事務例会

13-14 日 西日本区大会 (大阪)

25 日 例会

7月

5 日 九州部評議会

9 日 事務例会

23-24 日 ポニーキャンプ

23 日 例会

31 日 アジア大会 (~8/1 京都)

15 - 16 年度 九州部長

五嶋 義行 氏 (阿蘇クラブ)
九州部会 10 月 17 日 (土) 阿蘇

15-16 年度 連絡会議議長

岩本 守弘 氏 (熊本ヤング)

【編集後記】

急に暑い日が続き、梅雨入りが例年より遅くなるそうですが、お変わりございませんか。田植えの準備もちろんと見かけるようになりました。

過日、京都グローバルクラブ 橋本 達士 会長よりアジア大会の登録をお願いする旨の連絡をいただきました。九州からの参加が少ないようです。もし、ご都合がつく方がいらっしゃれば登録をお願いいたします。

今年度もラストスパート 1 ヶ月です！ (吉本)

'14-'15 熊本ワイズメンズクラブ 5月事務例会記録 拠点
日時：5月 14日(木)19:00~21:00 場所：熊本中央 YMCA 紫恩会室
出席：吉本・米倉・木山・藤川・堤・今村 (出席 6名)

【協議事項】

1. 例会

- 1) 5月例会 5月 28日 19:00~21:00 熊本ホテルキャッスル
卓話：ギューリックⅢ世 司会：木山 食前感謝：藤川
ご挨拶と小山さんによる「人形を通した日米交流について」
- 2) 6月例会 6月 25日 19:00~21:00 熊本ホテルキャッスル
年間活動報告 吉本作成 司会：立石 食前感謝：未定
堤次期会長：ミャンマー孤児院オープニングのため不在？
- 3) 7月例会 7月 23日 19:00~21:00 熊本ホテルキャッスル
(引継式&堤会長キックオフ)
引継式および会長＆各役員所信表明 司会：続 食前感謝：未定
- 4) 8月例会 (ファミリービアパーティ) 日韓・ボニー報告会

2. 日韓・ボニー 日韓・ボニー実行委員会 (5/13) 報告&検討事項
ボニー 7/23~24 熊本盲学校 → 阿蘇青年の家
日韓 8/4~7日 今年は訪韓。7/1(水)までにメンバー確定。

3. YMCA

- 1) 会員大会 (5/31) 15:00~礼拝 15:30~定期総会 交流会
- 2) YMCA会費の納入 メンバーの確定×6,000 ICRとの確認
4. 次期ロースター校正 校正締切 5/31 メール委員：吉本・堤
5. クラブファンド スリランカ FT コーヒー、お米 販売
西日本区大会での販売 (続 申込済み)
IBC交流参加費支援支出 (クラブファンドより) の件 承認
6. 西日本区大会、アジア地域大会 登録について
西日本区 (6/13~14 吉本、堤、続)・アジア (7/31~8/2 吉本、堤)
クラブファンドより支援の件 承認
7. ブリテン原稿 5/23(土) 必〆切
8. その他

- 1) 中央Yリーダー感謝会 (5/10) 経費支出の件 (¥14,000)
 - 2) 熊本連絡会議 (5/24) * 次期会長出席要請あり
 - 3) 中村勝吾 Ys (大阪サウス 元熊本) 来熊 5/20 午後2時 野口MNT宅
- 【報告事項】
1. YMCA ・ノーマイカーデイ ・オールYMCAデイ ・リーダー感謝祭 (ウェルビー) ・ネパール大地震支援街頭募金 ¥396,460.- ・熊本YMCA定期総会
 2. 65周年大邱訪問 4/17~19 お礼状 3. 中央 YMCA リーダー感謝会
 4. 岡山クラブ50周年 (5/23 岡山国際交流センター) 祝電

YMCAの歌
若人の あつきいのりは 百年の歴史をつづる
とこしえの のぞみにもえて さかえあり
YMCA われらまた こぞりて起たん



熊本 YMCA の歌
森の都の朝ぼらけ 有明波の凧ぐところ
み神の愛といさおしを 称えて集う若人の
心に響くときの声 目覚めて今ぞ 立ち上がり
YMCA こぞれりここに

目的

ワイズメン、ワイズネットは一つの理想主義者であることが求められています。
それには、何をおいても先ず YMCA に対する奉仕を旨とし、YMCA とのつながりを一層強め深めるための方向づけや活動方針、さらにはそのための具体的なプログラムの策定など、クラブがそれぞれの地にあってこれらを実現し、献身奉仕することを心がけなければなりません。

みんなのものが一つとなってワイズダムの"きずな"をより強く結び、ともども YMCA 運動へ仕えることを願うものです。

- Our Motto -

"To acknowledge the duty that accompanies every right"

Today's program

2015年5月 28日 19:00~21:00

熊本ホテルキャッスル

5月例会

(ギューリック3世を囲む交流会)

進行： Ys

開会宣言・点鐘

ワイズソング「いざたて」

会長挨拶

ゲスト紹介

ビジター紹介

Happy birthday & anniversary

食前感謝

(会食) 諸報告

卓話

ご挨拶：ギューリック3世 氏

「人形交流から考える平和」

小山哲夫 氏 (元熊本Y総主事)

ニコニコタイム

YMCAの歌 / 熊本YMCAの歌

閉会挨拶・点鐘

先月例会記録 (2015.4.23)

在籍会員	28
出席会員	13
功労会員	1
広義会員	1
マイキャップ	
出席率	50.0%
ゲスト	4
ビジター	6
メネット	2
コメット	1
例会出席総数	26
BF (プラザーフッドファンド)	
2014年度献金 (現金)	45,000
クラブファンド (ニコニコ)	
前月残高	101,050
4月献金	18,050
4月支出	0
4月残高	119,100